

第 1 回 市民と議員の懇談会

報 告 書

(平成 22 年 10 月 26 日～11 月 10 日)

奥州市議会市政調査会

目 次

ページ

1 実施要領	1～2
2 開催状況	3
3 各班報告書	
第1班報告書 衣里地区センター	4～6
古城公民館	7～11
第2班報告書 真城公民館	12～15
藤里地区センター	16～18
第3班報告書 岩谷堂地区センター	19～21
黒石公民館	22～24
第4班報告書 南都田公民館	25～27
前沢ふれあいセンター	28～29
第5班報告書 常盤公民館	30～32
米里地区センター	33～34
4 分野別意見、要望等	
議会に対する意見、要望等	35～36
総務常任委員会所管に係る意見、要望等	37～39
教育厚生常任委員会所管に係る意見、要望等	40～42
産業経済常任委員会所管に係る意見、要望等	43～44
建設環境常任委員会所管に係る意見、要望等	45
その他	46
5 まとめ	47

平成 22 年度市民懇談会実施要領

1 趣旨

市民との多様な意見交換の場、議会が持つ情報の発信の場として、市民懇談会を開催し、議会の立場から市民への市政に関する情報提供に努めるとともに、議会に対する意見・提言・批判等市民の声を直接かつ広く聴取することにより、議会の監視機能及び政策提言機能を高める。

2 名称「市民と議員の懇談会」

3 実施主体

- ・ 奥州市議会市政調査会

4 会場、開催月日及び担当班

区	会 場	月 日	担当班
水沢区	常盤公民館	10 月 26 日（火） 18 時 30 分	5 班
	真城公民館	10 月 28 日（木） 18 時 30 分	2 班
	黒石公民館	11 月 9 日（火） 18 時 30 分	3 班
江刺区	岩谷堂地区センター	10 月 27 日（水） 18 時 30 分	3 班
	藤里地区センター	11 月 9 日（火） 18 時 30 分	2 班
	米里地区センター	11 月 10 日（水） 18 時 30 分	5 班
前沢区	前沢ふれあいセンター	10 月 28 日（木） 18 時 30 分	4 班
	古城公民館	11 月 10 日（水） 18 時 30 分	1 班
胆沢区	南都田公民館	10 月 26 日（火） 18 時 30 分	4 班
衣川区	衣里地区センター	10 月 27 日（水） 18 時 30 分	1 班

(1) 地区センター単位（市内 30 か所）とし、1 年に 10 か所、3 年間で全地区を回る。

(2) 会場は地区センター又は公民館等とし、原則として夜間 2 時間程度とする。

(3) 平成 23 年度以降の開催会場は別紙 1 のとおりとする。

5 内容

(1) 報告事項

- ・ 議会基本条例の制定
- ・ 9 月議会の報告

(2) 意見交換

- ①議会に対する意見要望を聞く。
- ②地域における諸課題について、参加者と自由に意見交換をする。

6 班編成

(1) 6人～7人単位で5班編成とし、毎年編成替えを行う。

1班 7人、2班 7人、3班 7人、4班 6人、5班 6人

(2) 班編成は、所属常任委員会、会派及び出身区等を考慮し、編成することとし、会長、副会長に一任する。今年度の班構成は別紙2のとおりとする。

(3) 各班に代表者（班長）をおき、準備及び当日の役割分担を行う。なお、質疑に対する答弁は全議員で行う。

- 役割分担
- ・班長 1名（挨拶）
 - ・司会進行 1名
 - ・説明係 1名（議会報告）
 - ・記録係 2名（まとめ、記録は全員が行う）
 - ・受付係 1～2名（開会後は事務局で行う。）

7 周知方法

(1) 広報、市議会だより及びホームページに掲載する。

(2) 行政区長、自治会等の代表者に個別案内をするとともに、区域内の班回覧を依頼する。

(3) 公民館、地区センターの協力を得る。

8 記録

- ・ 市民懇談会の内容は、要点記録とし、録音する。

9 その他

(1) 懇談会終了後、幹事会を開催し、次にことについて協議する。

①班毎の質疑、要望事項等懇談内容の整理の仕方。

②重要事項及び諸課題についての解決方策とその取扱い。

(2) 市政調査会において班毎の報告と全体のまとめを行う。

(3) 市民懇談会の内容、対応・処理等の結果については、市議会だよりに掲載する。

2 開催状況

(1) 開催日時等

開催月日	会場	参加者（人）		
		男	女	計
10月26日（火） 18：30～20：30	水沢区・常盤公民館	10	2	12
	胆沢区・南都田公民館	8	1	9
10月27日（水） 18：30～20：30	江刺区・岩谷堂地区センター	11	3	14
	衣川区・衣里地区センター	6		6
10月28日（木） 18：30～20：30	水沢区・真城公民館	15	3	18
	前沢区・前沢ふれあいセンター	7		7
11月9日（火） 18：30～20：30	水沢区・黒石公民館	12		12
	江刺区・藤里地区センター	7	1	8
11月10日（水） 18：30～20：30	江刺区・米里地区センター	24	7	31
	前沢区・古城公民館	16	1	17
		116	18	134

(2) 役割分担・班名簿

	1 班	2 班	3 班	4 班	5 班
開催日 会場	10月27日 衣里 地区センター	10月28日 真城公民館	10月27日 岩谷堂 地区センター	10月26日 南都田公民館	10月26日 常盤公民館
	11月10日 古城公民館	11月9日 藤里 地区センター	11月9日 黒石公民館	10月28日 前沢 ふれあいセンター	11月10日 米里 地区センター
班長	佐藤 克夫	新田 久治	菊池 嘉穂	及川 善男	遠藤 敏
進行係	佐藤 邦夫	三宅 正克	千葉 悟郎	佐藤 修孝	及川 梅男
説明係	今野 裕文	内田 和良	千田美津子	関 笙子	佐藤 郁夫
記録係	菅原 由和	高橋 政一	小野寺隆夫	千葉 正文	三ノ宮 治
	小野寺 重	菅原 明	菅原 哲	加藤 清	藤田 慶則
受付係	高橋 瑞男	飯坂 一也	菊池堅太郎	菊地 孝男	阿部加代子
	中澤 俊明	中西 秀俊	小野 幸宣		

1 開催日時 平成 22 年 10 月 27 日（水）
午後 6 時 30 分～午後 8 時 20 分

2 会場 衣里地区センター

3 参加者数 6 名
（内訳 男性 6 名、女性 0 名、内議員・職員 2 名）

4 出席議員（役割分担）

班長	佐藤 克夫	議員		
進行係	佐藤 邦夫	議員		
説明係	今野 裕文	議員		
記録係	小野寺 重	議員、	菅原 由和	議員
受付係	高橋 瑞男	議員、	中澤 俊明	議員

5 欠席議員
なし

6 報告に対する質疑及び自由懇談の概要（別紙）

7 反省点、次回の課題等

- ・参加人数が少なかった。議員も含めて、広報活動に力を入れるなど、参加者を増やす工夫が必要である。

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第 1班 平成22年10月27日(水) 会場:衣里地区センター

No. 1

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
1	今懇談会に対する意見・要望		
	・開催時間について、18時30分からというのは少し忙しい。地域での様々な行		
	事はだいたい19時00分からである。19時00分からの開催がちょうど良いので		
	はないか。		
	・議員と直接話をして理解を深めるということでは、非常に良い企画だと思う。		
	3年計画で実施するようだが、もっと周期を短くした方が良いと思う。		
	・期待をして来たが、集まりが悪く残念だ。なぜ集まらないのか？興味がない		
	のか？難しいと思うのか？垣根が高すぎるという雰囲気も多少あると思う。		
	浸透する方法を考えた方が良い。		
	・いきなり「何かありませんか」と言われても困る。事前に質問事項を事務局に	・今回初めてのことであり、人数も少ないかもしれないという不安も	
	出しておくという方法もあるのではないか。議員達にかまえられると発言でき	あった。本日頂いた意見を今後の参考としたい。特に、事前に質	
	ない雰囲気がある。	問事項を出してもらうというのは良い意見だと思う。参考にしたい。	
2	・ジェネリック医薬品が推奨されているが、安い薬があるのに何故医者が高い	・成分はまったく同じではない。基本的には医者判断である。自	
	薬を使うのか疑問だ。医者から貰う薬は絶対に優秀だと思っているのに、い	分がジェネリックの方が良いと思うのであれば、医者と相談をして	
	きなりこういうのがあるので使いなさい、相談しなさいと言われても心配なと	両者が合意すれば使っても良い。9月定例会で一般質問をした議	
	ころもある。安い方がいいとは思いますが。	員は、それを言い出しやすいようにカードを市で準備した方が良い	
		のではということで提案をした。	

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第 1班 平成22年10月27日(水) 会場:衣里地区センター

No. 2

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
3	・建設常任委員会にて鴻巣市の「水道業務の民間委託」を視察してきたようだが、民間委託をしたことにより徴収率が向上したとか、委託したことによって何か変わったという好事例はなかったか。	・徴収率は向上したとのこと。どこに原因があったかという、数多く足を運んだ等、市職員より努力をしたという感じを受けた。 ・奥州市のように一気に委託をしたわけではなく、部分的にやってきたものを業者と綿密な話し合いをしてきてスムーズに移行できたように、徴収率も非常に高かった。何を民間委託するにしても、事前の打合せが大事だということを学んだ。	
4	・衣里小学校で剣舞を教えているが、ほとんど休日なので、先生方にも休日に出てきてもらい恐縮している。こうした文化活動や地域活動をする上では、近隣の先生でないと行き来も大変だと思う。地元の先生を何人か置くべきではないか。	・今後も継承をしていくためにも地元の先生がいてもらった方が良いと思う。農村部出身の先生が減ってきているので、人材育成も大きな課題となっている。	
5	・雇用対策として、「企業で1人採用すれば10万円出す」といった、奥州市独自の対策があったはずだが、前年9月半ばに内定していたものには出さず、4月以降に採用したものにだけ出すというのはいかしくないか。 (前年9月半ばに内定し、4月に新卒採用しても対象外とのこと。普通、企業では、9月半ばに内定者を決定し、4月に採用する。)	・参加議員誰もその制度内容について解らない。 調査し、地区センターを通じる等して後日回答する。	調査・回答要
6	・競馬問題。厳しい状況が続いている。支出を見直してきているが、もう限界に近づいているのではないか。この先の見通しはどうなっているのか。	・賞典費を削減する等コスト削減をしてくれているが、赤字を出すやめなくてはならないので、渋々従っているのが現状。2年後に全国でやることになっているので、そこまでもてば見通しは出てくる。 いかに自場で販売をするかが課題だ。	

「市民と議員の懇談会」第1班報告書

- 1 開催日時 平成 22 年 11 月 10 日（水）
午後 6 時 30 分～午後 8 時 40 分
- 2 会場 古城公民館
- 3 参加者数 17 名
（内訳 男性 16 名 女性 1 名、内議員・職員 1 名）
- 4 出席議員（役割分担）
班長 佐藤 克夫 議員
進行係 佐藤 邦夫 議員
説明係 今野 裕文 議員
記録係 小野寺 重 議員、 菅原 由和 議員
受付係 高橋 瑞男 議員、 中澤 俊明 議員
- 5 欠席議員
なし
- 6 報告に対する質疑及び自由懇談の概要（別紙）
- 7 反省点、次回の課題等
・参加人数が少なかった。議員も含めて、広報活動に力を入れるなど、参加者を増やす工夫が必要である。

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第 1班 平成22年11月10日(水) 会場: 古城公民館

No. 1

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
1	・奥州市の存在感を高めるためにも祭りを活性化させるべきだ。水沢の火防祭 を見に行き感激したが、観客が昔の半分くらいに減っていた。宣伝にもっと力 を入れ、県外の人をもっと呼び込むべきだ。	・宣伝はもっと広げるべきだと思う。祭りだけでなく物産品ももっと宣 伝した方が良いと思っている。議会でも執行部に提案をしながら宣 伝に努めていきたい。	
2	・市町村合併について、前市長は金ヶ崎町と平泉町には門戸を開いているとの ことだったが、現市長の考えはどうか。また、議会の中では議論がされて いるのか。	・現市長も金ヶ崎町、平泉町も含めた合併を推進していきたいという 考えでいると思う。我々議員もそれを目指している状況下にある。 しかし、それぞれの事情があり中々踏み込めないでいる。	
3	(市町村合併の続き)行政は門戸を開いているようだが、議員どおしの交流は あるのか。	・金ヶ崎町、平泉町、一関市と毎年交流会を開催している。 ・行政や議会が推進するのも大きな力となるが、住民や商工会、農 協等の団体も含めて合併したいと思う気持ちが必要だと思う。	
4	・建設常任委員会にて鏡石市のスマートICを視察してきたようだが、ここの負 担割合はどうだったか。また、何十年か前に折居の上の方にICが欲しいと いう話もあったが立ち消えになってしまった。今後どのように進めていくのか。	・金がいくら掛かったとか負担割合等は手持ち資料がないので、後 日何らかの形でお知らせする。今後の観光面等を考えるとICの設 置は必要だと思う。調査費用を市として予算化したが、設置すると いうところまでは至っていない。	回答要
5	・4年位前に営農組合を立ち上げたが、営農組合では法人化に向けて何らかの 努力をしているのか。議会や農業委員会にて精査しているのか。また、報告 がされているのか。	・法人化しなくても良いという話ではないと思う。団体によっては、や っぱり法人化した方がいいという団体もあるので、それぞれの団 体にて議論をしている。	
	最終的に組織をしている方々が損をすることがないように、農業委員会なりに 指導をして欲しい。		

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第 1 班 平成22年11月10日(水) 会場: 古城公民館

No. 2

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
6	・合併前からの継続事業で「経営基盤育成事業」という土地改良事業が古城でも着々と進んでいる。完成間近になると市の出費も出てくると思うが、この対応については合併前に各市町村に許可した事なので、遅れのないようにして欲しい。	・創設用地処理のことではないかと思うが、基盤整備をしている地区は、道路改修をこの際に創設用地としてという場所がいっぱいあると思う。それらを市で金を出していかないと改良区の精算等が出来ないということで、合併前に金を準備してきているのかという話もあるが、どの地区もないのではないかと。その対応をしてもらわないと農家も困ると思う。	
7	(上記7の意見)事業のやり直しとなると更に相当な金が掛かると思う。当時の前沢町長とも約束をした経緯もある。厳しい財政状況の中で大変なことは分かるが、取り計らいをお願いしたい。		
8	・ハートバスの利用状況について、なぜ減ったかといえば、時間に来ないのが一番の理由。運転手の態度が悪い、「グループで申し込んでくれ」とも言われるようだ。指定の時間にバス停で待っていると言うので待っているが時間に来ない。寒い中で待っているのは気の毒。マイクロバスを走らせた方が利用者が増えるのではないかと。	・以前はマイクロバスが時間帯でまわっていたが、もっと便利にということで、戸口から戸口へということでタクシーに変わった。良くなったという人もいるが、電話予約が面倒だとか時間に来てくれないという問題も聞いている。一長一短で難しい。委託しているタクシー会社や国交省の制約等もあり簡単にはいかないようだ。	
9	・(ハートバス続き)利用したくても出来ない人が1日に20～30人位いる。タクシー会社はギリギリで契約しているので、ハートバスよりタクシー事業にまわした方がいいという考えが強くある。現在の料金が100円や200円なので、値上げしても利用したいときに利用できるよとの意見もある。値上げして台数を増やして欲しいと市に要望している。市も本気で考えて欲しい。	・市全体の交通体制をどうするか、現在議論をしている。	

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第 1班 平成22年11月10日(水) 会場: 古城公民館

No. 3

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
10	・第三セクターの温泉があるが料金がまちまちである。同じ第三セクターであれば同じ料金でいいのではないか。	・旧市町村の料金を今日まで継続をしている状況。統一した方が良 いという意見は初めて聞いたので、今後の課題だ。	
11	・「舞鶴の湯」には常設のバスがないので、団体で利用したい時に苦労する。 地元に温泉があっても「ひめかゆ」や「さくらの湯」に行ってしまう。11月から マイクロバスを運行するとのことだが、常設してもらわないと利用者が減って しまうと思う。経費の掛かることだが、考えて欲しい。	・バスを出しても来てもらえなかったということもあるので、ただ出せ ばいいというものでもない。歩くコースや時間帯等も十分に検討す る必要がある。	
12	・温泉経営が成立つようにするには、日帰りで何人来れば採算がとれるのか。 日帰りでは難しいのではないかと。現在のやり方でやっていくのであれば、市 民サービスという考えでやらないとダメではないか。	・宿泊を施設につけるともっと大変になる。「ひめかゆ」は黒字になっ ているが。現状で黒字にするにはどうすればいいか議員でも話を している。	
13	・不能欠損金が1億1千7百万円とのこと。滞納整理に部課長が戸別訪問して いるというが、当たり前の話だ。職員全体の問題として考えなければならな いと思う。納税組合を強化し、住民が協力しあっていないと大変なことに なる。滞納整理をどうしていくか、根本的に考えなくてはならない。	・納税組合の効果は確かにある。納税組合を充実させることは今後 も大事なことだと思う。解散に歯止めをかけるために、いくらでも補 助を上げるというのは難しい状況であるが、強く推進すべきだと思 っている。	
		・納税組合にはプライバシーの保護があり、色々な裁判でも負けて いる。これを増やしていくのは困難だと思う。職員、議員も含めて 全体として直していかなければならないという思いはあり、議会 でも常に議論をしている。	
14	・今回の懇談会は初めての開催は初めてのようだが、年に何回と決まっている のか。もっと開催して欲しい。	・市内30ヶ所を3年かけて一巡する。市民の皆さんからもっとやって 欲しいということであれば検討していく。	

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第 1班 平成22年11月10日(水) 会場:古城公民館

No. 4

[illegible]

1 開催日時 平成 22 年 1 0 月 2 8 日（木）
午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分

2 会場 真城公民館

3 参加者数 1 8 名
（内訳 男性 15 名 女性 3 名、内議員・職員 2 名）

4 出席議員（役割分担）

班長	新田 久治	議員
進行係	三宅 正克	議員
説明係	内田 和良	議員
記録係	高橋 正一	議員、菅 原 明 議員
受付係	中西 秀俊	議員、飯坂 一也 議員

5 欠席議員

6 報告に対する質疑及び自由懇談の概要（別紙）

7 反省点、次回の課題等

進行係が、参加者全員に話をさせていただくように努力しても、一定の方が、多く話されて、まとめがたいへんなように感じた。

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第2班 平成22年10月28日(木)会場 真城公民館

No.

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
1	大深沢行政区にある分館は、昭和40年に建設されたものである。	実態については議会で話題とし、解決の方向を見い出した	
	災害時の避難場所になっているが、地震の際壊れるおそれがある。	い。(調査してお知らせしたい)	調査が必要
	分館整備について議論されているか伺いたい。		
	(分館整備の積み立てをしているが多くはない、市にかけ合っても財源		
	等のこともあり、棚上げになっている。善処をお願いしたい)。		
2	国保税等の滞納について、連結して対処する必要があるのではないか	不能欠損については、常に議論をしているが、良い具体策が	
	一体的処理するよう、組織そのものを変えて、解決に向け議論を進め、	出てこない状況だ。市として督促にも歩いており、今後収納率	
	てほしい。	向上と滞納解消に向けて努力していきたい。	
3	マイアネタウンの土地区画の地価が決まったと聞くと、販売の期限と	マイアネタウンは区画の販売強化をはかっていくことになって	
	対応はどうなっているのか、希望のない場合の対応についても聞	いる。	
	きたい。		
4	土地開発公社・水沢病院・競馬については、市民と議論をする場を検討	奥州市の大きな三つの問題である。現在、競馬特別委員会	
	すべきではないか、皆で知恵を出す中身である。広報だけではよくわか	だけ設置している。市民の強力を得るために、市民とひざを	
	らないし、専門用語もあるので、そういう場を設けていただきたい。	まじえて論議できるよう進めていきたい。	
5	賛否の結果一覧がきれいである。どうしてこういう結果になったのか。	全会一致は載せないで、賛否が分かれたものだけが載せて	
		いるのです。	

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第2班 平成22年10月28日(木) 会場 真城公民館

No.

No.		回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
6	副市長の選任は、賛否を公表しないやり方だったのか、議会基本条例には、すべてを公表しますとなっているが、おかしいのではないか。	人事案件の採決は無記名投票となっているので、公表はできなかったのです。	
7	一問一答方式は常任委員会方式と同じかどうかお聞きます。	二項目の質問があれば、はじめに一項目を質問し、答弁いただき、再質問し答弁をいただく。それを繰り返し、納得してから次の項目を同じように質問する方式です。	
8	元気のある町には若者がいなければなりません。企業誘致を強化し、若い人たちが頑張れる奥州市をつくって欲しい。	雇用の拡大は市全体に位置づけて進めていくべきであり、自動車関連企業誘致等に取り組んで行く必要があると考えます。	
9	現市議数は34人で10万～20万人口市の定員の最大定員を取っている定員について考えざるを得ないのではないかと考えているか伺いたい。(議員の定数・報酬について調査、論議をし、市民との論議を早く実施すべきである)。	皆さんの意見を聞きながら、論議していかなければならないと考えています。今現在、議会運営委員会の中で、議員定数についての話は出ているところです。	
10	市の道路パトロール車に二人乗って来るが、降りて確認したりしない。要請しないとそのままである。真城小学校の通学路の手すりがこわれているので直さないと危ない。市庁舎の掲示板にたくさん重ねて貼ってある、ベニヤ板でも利用したほうがいいのではないかと。	手すりについては、早く直すようにします。	調査が必要

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第2班 平成22年10月28 日(木)会場 真城公民館

No.

[illegible]

「市民と議員の懇談会」第2班報告書

- 1 開催日時 平成 22 年 11 月 9 日（水）
午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分
- 2 会場 藤里地区センター
- 3 参加者数 8 名
（内訳 男性 7 名 女性 1 名、内議員・職員 2 名）
- 4 出席議員（役割分担）
- | | | |
|-----|-------|-------------|
| 班長 | 新田 久治 | 議員 |
| 進行係 | 三宅 正克 | 議員 |
| 説明係 | 内田 和良 | 議員 |
| 記録係 | 高橋 正一 | 議員、菅 原 明 議員 |
| 受付係 | 中西 秀俊 | 議員、飯坂 一也 議員 |
- 5 欠席議員
- 6 報告に対する質疑及び自由懇談の概要（別紙）
- 7 反省点、次回の課題等
- 質問項目にもありますが、一定のテーマ等を組み入れた懇談会方式も、考えてみるべきではと感じた。

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第 2 班 平成22年11月9日(水)会場 藤里公民館

No.

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
1	滞納者への対応として、戸別訪問の効果はあるのでないか。直接対話をすることはプラス効果があると思うので、担当職員を置くことは、良いことであり、今後もその努力に期待します。	担当部課長が個別に督促に歩いている。すべて手がまわるわけではないので、コールセンターも設置しているし、分納相談にも応じながら対応している。	
2	昨年冬季に、岩谷堂の一人暮らしで、老人施設に世話になった人が、今年もお願いしようと市役所に行ったら、「満員です」と一言でことわられぐちをこぼしていた。高齢者に配慮した担当者の窓口対応をしてほしい。	私も担当課に話しをしたとき、「今それをやっていません」といれた経験がある。職員の対応や言い方について、気持ちをくみ取った接し方をするように伝えます。	
3	7つの会派があるが、各会派の違いは何か、特徴を一つずつ伺いたい。	所属会派ごとに、特徴について説明をした。	
4	東京事務所の廃止の方向については、残念である。今の世代だからこそ必要と考える。	議員の中には、それぞれいろんな考えを持っていると思うが今後、それらが左右されるのではないかと思います。	
5	国保税が、今、農業の現状や雇用問題で不安な時期に、23年度に8800円、24年度は11000円になると大変である。どう思うか	合併後、微調整で進んできた。今まで上げないで来たが、どうしても待ったなしの状況になってきたのです。	
6	老人福祉施設が建設されると聞いたが、藤里に出来るとありがたい。	まだ具体的に決まっていないようである。	

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第 2 班 平成22年11月9日(木)会場 藤里公民館

No.

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
7	国保税の説明会があったが、役所から7人ほど来ても、地元からの出席が3人と参加者が少なかった。区毎に開催すべきではないか。	意見は伝えます。会の開催の周知の方法も含めて、検討してもらおうようにします。	
8	出席が少ないのは、振興会として取り組んでこないこともあるが、テーマを絞ってやればもっと参加するのではないか。議会便りに載っていることをしゃべるのであれば、特に行かなくてもとなるのではないか。	これから20ヶ所で懇談会を実施する訳ですが、考えて行くべきことです。	
9	会派について、市民との関係はどうなっているか教えて欲しい。	最初から、市と会派との関係はあまりないと考えます。	
10	会派の規約はあるのかどうか。	会派の規約はそれぞれあります。	
11	以前、地域の事業実現の要請として、地区としてコミュニティー計画を5年、10年と先を見越して作ったことがあるが、奥州市になってもやっているのか。	地域コミュニティー計画を作ってきたのは、江刺だけであった。現在は地域の声を総合計画なり、新市建設計画に組み入れるか、行政として検討することになっている。	

「市民と議員の懇談会」第 3 班報告書

- 1 開催日時 平成 22 年 10 月 27 日（火）
午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分
- 2 会場 岩谷堂地区センター
- 3 参加者数 14 名
（内訳 男性 11 名 女性 3 名、内議員・職員 2 名）
- 4 出席議員(役割分担)
 班長 菊 池 嘉 穂 議員
 進行係 千 葉 悟 郎 議員
 説明係 千 田 美津子 議員
 記録係 菅 原 哲 議員、小野寺 隆 夫 議員
 受付係 菊 池 堅太郎 議員、小 野 幸 宣 議員
- 5 欠席議員
- 6 報告に対する質疑及び自由懇談の概要（別紙）
- 7 反省点、次回の課題等
 - ・最初の試みであったが、市民の参加者数をもう少し多くすべく努力、周知が必要と感じられた。
 - ・幅広い意見が出され我々も大変勉強になった。
 - ・常任委員会の改編もあるが、次年度以降も編成はあまりいじらない方が良いのではないか。

平成 22 年度「市民と議員の懇談会」概要 第 3 班 平成 22 年 10 月 27 日(水) 会場 岩谷堂地区センター N o 1

N o	質問・意見・提言等	回答(説明) 内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
1	生活保護受給者への生活指導について	福祉事務所では、受給者に対して自立できるよう指導支援している。行政としても認定した以上、生活保護法に基づき精査しているものと思う。	
2	敬老会の持ち方について ・高齢になるほど参加率が低くなる。むしろ招待する対象年齢を下げるべきではないか。 ・一人当たりの経費補助をせめて千円以上にして欲しい。	現在 77 歳以上として統一化の方向にある。ご意見の趣旨は理解できる。	
3	国保税の引き上げについて	平成 20 年度に財政計画を立てた時点では、今日の経済不況による雇用情勢や医療費の伸びなど予測できなかった。医療制度改革により国保財政が立ち行かなくなった。議会の中でも今後議論されていく問題である。	
4	江刺病院に整形外科がなく困っている。議会においても県への陳情等しているか。	地域医療を守るとの観点から大切な問題である。県にも働きかけをしていきたい。 市として、医師の奨学金制度を設立し、現在 9 名が活用している。近い将来奥州市の医師として働いてくれることになっている。	
5	雇用促進住宅は、ILC 誘致のためにも必要ではないか。	まだ、そのことについての議論はされたことは無いが、ご意見の趣旨は理解できる。	
6	市長は、地区センターを支所化するとの、第 2 次行革方針案を示したようだが、どのような内容か。	市長の記者会見での内容が新聞記事になったことで、どのような主旨かはよく分からない。議会の中でもまだ議論されていない。	

平成 22 年度「市民と議員の懇談会」概要 第 3 班 平成 22 年 10 月 27 日(水) 会場 岩谷堂地区センター N o 2

N o	質問・意見・提言等	回答(説明) 内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
7	住民基本台帳カードでの交付サービスは、地区センターで利用できるようにすればコンビニ交付は必要ないのではないか。	カードで交付する機械は高額なもので、コンビニの機械を使用料を支払って利用したほうが経費がかからない。現在使用している機械は、国の補助で導入したもので更新の時期に来ている。	
8	公民館を地区センター化したものの、生涯学習機能が低下した。また、地区センターとして地域活動しようにも、やり方がわからない、やり手が育たない。地域づくりのノウハウを学ぶ場が必要と思う。	地域のことは地域に任せるという方法は一定の理解は出来る。しかし、行政としてやらなければならない部分というのもあると思う。それが人づくりであり人材育成と思う。	
9	東京事務所廃止問題について。結論を急ぎすぎではないか。	市長のマニフェストでは廃止の方向である。議会でも議論されているが、廃止について時期尚早と言う意見も確かにある。	
10	旧岩谷堂高校の利用について	耐震化が問題となっている。市としての利用方は今のところ何も無い。地域の意向を尊重したいとの事。	
11	健康増進サポーターについて	保健推進員の廃止に伴い、地域の健康増進を図る上で大切な役割である。自主的に活動する方々が必要と思う。	
12	一人の民生委員が受け持つ対象世帯は何件ぐらいか。	市街地と農村部、地域によって異なる。県では人員を減らす方向であったが、現在は合併前の 333 人を維持している。	

「市民と議員の懇談会」第 3 班報告書

- 1 開催日時 平成 22 年 11 月 9 日（火）
午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分
- 2 会場 黒石公民館
- 3 参加者数 12 名
(内訳 男性 12 名 女性 名、内議員・職員 1 名)
- 4 出席議員(役割分担)
班長 菊 池 嘉 穂 議員
進行係 千 葉 悟 郎 議員
説明係 千 田 美津子 議員
記録係 菅 原 哲 議員、小野寺 隆 夫 議員
受付係 菊 池 堅太郎 議員、小 野 幸 宣 議員
- 5 欠席議員
- 6 報告に対する質疑及び自由懇談の概要（別紙）
- 7 反省点、次回の課題等
 - ・最初の試みであったが、市民の参加者数をもう少し多くすべく努力、周知が必要と感じられた。
 - ・幅広い意見が出され我々も大変勉強になった。
 - ・常任委員会の改編もあるが、次年度以降も編成はあまりいじらない方が良いのではないか。

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第3班 平成22年11月9日 黒石会場

No. 1

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録(調査、回答等適宜)
1	指定管理を受けている黒石の農林系活性化施設は、収入は市に、費用は施設でとなっているが、他区の同様施設で80万円の委託料を貰っている。公平の原則からして統一の考え方にすべきだ。	使用料は市の条例で決まっているが、旧市町村で取るところ取らないところがあって、そのまま委託料に差が出ている。指定管理は、収入もそこで使うのが本来であり公平性の原則からも、実態を調べて対応することとしたい。	
2	国保税の引き上げについての市長談話が発表されたが、未収金も多いと思うので、その中身を知りたい、また、払えない実態も解らない訳ではないが、回収の方法なども工夫してほしい。 年金制度など他の互助制度も厳しくなっており、市単独での解決は難しく、国に働きかけるべきと思う。	このことについては、各地で市の説明会が持たれている。未収金は160百万円ほどあるが、回収努力は必要である。不況による減収や人口減など税収の見通しの甘さもあったと思う。提案されれば賛否両論が出ると思うが、まだ議論の段階に至っていない。	未収金の内容について総務部収納課より徴収し、質問者に回答した
3	地区センターの公民館併設は、各区でやり方が違うしどっちつかずにもなっているので活動しやすく整理すべきだ。北上方式のように一本化すべきだ。	旧江刺は、2年間の試行後一本化でうまくいったと思っているが、奥州市においても時間はかかると思うが一本化すべきと思う。	
4	若い人が結婚せず、地方の人口減にも繋がる。何か進める方法は無いのか。	少子化対策は、市の人口減対策として大きな問題である。結婚対策は、JAでもやったことがあるが、市でも補助金方式で活動支援している。しかし、結果が出ず地域づくり上深刻な問題で、今後検討を進めたい。	
5	市東京事務所を、効果が無いので廃止するとのことだが、企業誘致は難しく、国に働きかけるべきと思う。地道にやるのが重要であり、効果とはすぐ出るものではなく、長い目で見るとすべきではないか。	この問題については、全員協議会で説明され賛否両論があったが、存廃は市長のマニフェストで専決事項でもあり、当局の方向としては廃止として3月に実施されるだろう。	
6	小泉内閣時代の大企業優先政策による大型店の進出などで、中小企業、商店がダメになった。雇用面は良いが儲けは中央に持って行く、床面積など地方でプレーキをかけたものも実施しなくなった等、行政はどう動いているか。	市は、商工会議所経由で予算をつけ活動支援をしているが、大きい効果があらわれず難しい課題である。最近の流れでは、青森などでコンパクトシティとして街中のインフラ整備を経費のかからない方法などにより実施している例もある。また、街の事業に大型店の参加を義務付ける条例を定めたり農業を含め産業振興条例などを発展させる必要もあると思う。	

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第3班 平成22年11月9日 黒石会場

No. 2

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録(調査、回答等適宜)
7	黒石の幼稚園には男児だけ7名おり、延長保育もしているが、公立保育園が無く私立に行っている。 他区では幼保一体施設があり、当黒石地区にも欲しい。	幼稚園は定員割れ、保育園は入園待ちの状態、なぜ一体化出来ないかとの意見も多いが、縦割り行政の弊害である。 市は江刺、衣川で実施しているが、あるときは幼稚園、あるときは保育園と先生方も整理がつかない状況にもあるが、保護者からすれば安心して働ける環境が必要なことに変わりなく黒石として一体施設が良いかは別として検討していきたい。	

「市民と議員の懇談会」第4班報告書

- 1 開催日時 平成 22 年 10 月 26 日 (火)
午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分
- 2 会場 南都田公民館
- 3 参加者数 9 名
(内訳 男性 8 名 女性 1 名、内議員・職員 1 名)
- 4 出席議員 (役割分担)
- | | | |
|-----|-------|------------|
| 班長 | 及川 善男 | 議員 |
| 進行係 | 佐藤 修孝 | 議員 |
| 説明係 | 関 笙子 | 議員 |
| 記録係 | 千葉 正文 | 議員、加藤 清 議員 |
| 受付係 | 菊地 孝男 | 議員、議員 |
- 5 欠席議員
なし
- 6 報告に対する質疑及び自由懇談の概要 (別紙)
- 7 反省点、次回の課題等
共通点
1、開催について市民への広報のあり方を考えるべき。
2、開催日が市等が関与する他の行事とダブらないよう考えるべき。

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第4班 平成22年10月26日(火) 会場 南都田公民館

No.1

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
1	国保税の滞納率が悪くなっているが、改善を図られたい。農所得が下がっている中での国保税の大幅な増税は反対	収納率の向上に努力しております。国保会計の赤字が続いており、改善を図るためやむを得ないものと思われる	
2	介護施設が不足しておるので、新たな施設を増設して欲しい。又水沢病院の空き部屋の利用は考えられないのか。	旧若小跡地に介護施設が23年度に建設される計画になっており、理解を求める。	
3	完成後の石渚ダム(胆沢ダム)の活用をどのように考えているのか。胆沢川等を含め生態系のあり方は子どもたちにとっての教育を含めて大切であるがどのように考えているのか。	ダム対策室を中心、今後の活用のあり方を検討していると思われる。28年の国体を含め、今後市民の声を十分配慮してあり方を検討されると思われます。	
4	合併のメリット・デメリットは何か。	議員個々によつての考え方はあると思われる。協議が十分なされない中での合併であり、多くの課題がある。今後改善を要する事項については努力しなければならない。	
5	水沢病院に口腔外科がなく不便であるが対応策は。	現在はまごころ病院にて診療しておるのでそちらにてお願いしたい。	
6	ゴミの不法投棄で困っている。改善を求める。また清潔法が廃止されたのはなぜか。	地域の連帯感、又は醸成を高め、地域で取り組んで欲しい。子供会等を中心に行うのも良いのではないか。清潔法については区ごとの合意が必要と思われる。	
7	市内の看板は旧市町村のままであるので改善をすべき。又、駅、インターチェンジ等の名称を統一すべきと思われる。	市だけで行えるものは改善すべきと考えます。当局に伝えておきます。	
8	各区のマラソンコース、またはイベントが交通規制にあい、苦慮しています。対策を求めます。	警察署と協議をして望ましいあり方を求めて参ります。	
9	消防団の活動にOBを利用してはどうか(団員不足のため)	団に伝えて参ります。一つの方策であると思われます。	
10	米価下落のため、農家への融資を考えて欲しい。	当局に伝えと共に、農協等にも働きかけを行って参ります。	
11	市内の公的施設の統一を図るべき。街路灯を含めて。	できる限りその方向で検討していきます。	

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第4班 平成22年10月26日(火) 会場 南都田公民館

No.2

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
12	共済組合へのアクセス道路を整備して欲しい。	当局に伝え協議して参ります。市の計画にあったと思うが詳細についてはわからない。	
13	行政の業務にスピード感をもって対応して欲しい。支所、本庁との連携のあり方。	当局に伝えて参ります。	

「市民と議員の懇談会」第4班報告書

- [illegible]

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第 4 班 平成22年10月28日(木) 会場 前沢ふれあいセンター

No.

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
1	市民の声を議会はどのようにしてとらえているのか。	今回の”市民との懇談会”もその一つである。また議員の活動の中で情報収集している。	
2	行政区長として地域の要望を地区センターを通じて実現させようとやってきたが、なかなか実現しない。議員がもっと密接に地域とかか	地域要望実現のために努力しています。議会報告会等の開催も旧町内だけでなく、区全域で開きたい。(個人の報告	
3	前沢区には4つの地区センターがある。前沢地区センターは6つの地域組織が含まれ、規模が大きい。適切な地区センターの規模はどのように考えているのか。	市内30の地区センターの規模はまちまちであるが、歴史的にそれぞれの事情があつての大きさとする。地域それぞれで考えて運営することも必要であろう。	
4	地域力をつけるには、地域協議会に権限か与えるべきではないか。	合併後10年間の設置であるが、地域協議会のあり方は今後の問題でもある。	意見を当局に伝える。
5	議会の休憩時間をなくして連続して行って欲しい。	トイレ休憩は必要です。ご意見は伝えて検討します。	意見を議会事務局に伝え、検討する。
6	12区の世帯数は200世帯、さらに新しい住宅地50世帯がくり入れられている。(この部分は前沢支所と分割の約束があつたはず)行政区の見直しはできないのか。	住民の合意が大切である。分割された場合もありますので当局へ伝えます。	当局へ伝える。
7	市の広報配布時の班長の補償制度を考えて欲しい。	交通事故などの心配もあるので当局に伝え、検討いただきます。	当局へ伝える。
8	図書館問題について、地域の意見を集約するというだけでなく、市の方針を急いで出して欲しい。	新築、第2案も含めて進めていきたい。	
9	山下地区、岩堰川の2ヶ所が危険ヶ所(県指定)となっているが、危険レベルの判断基準が地元に表示されていない。どの程度で非難が必要なのか等不安である。	住民にきちんと伝えて置くべきと考えます。当局へ伝え、検討するようにします。	当局へ伝え、検討させる。
10	施設利用料金体系が各区で異なっています。有料であつたり、無料であつたりし、スポーツの大会運営上困る時があります。改善されたい。	統一する方向で当局に伝えます。	当局に伝える。
11	施設整備、施設の利用状況が区によって大きく異なっています。前沢が貧弱に見えます。道路整備だけでなく、施設の細かい部分の整備にも議員の働きかけをお願いしたい。	議員個々には、地域の要望等を把握し、実現に努力している	
12	議員は地域の要望に対しどのようなことを行っているか。出席議員それぞれから聞きたい。	・一般質問で取り上げる ・地区振興会の要望に順位を決めて順次実現させている ・議員の力は限られている。市民と共に実現させたい	
13	世界遺産推進協議会の開催が1回だけと聞いた。活力ある活動をしてほしい。「景観形成」の制限は、各地域でやるべきと考えます。	「景観形成」の制限については地元からの苦情もあります。地域に合った形のなるよう推進します。	

「市民と議員の懇談会」第5班報告書

- 1 開催日時 平成 22 年 10 月 26 日 (火)
午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分
- 2 会場 常盤地区センター
- 3 参加者数 12 名
(内訳 男性 10 名 女性 2 名、内議員・職員 名)
- 4 出席議員 (役割分担)
- | | | |
|-----|-------|-------------|
| 班長 | 遠藤 敏 | 議員 |
| 進行係 | 及川 梅男 | 議員 |
| 説明係 | 佐藤 郁夫 | 議員 |
| 記録係 | 藤田 慶則 | 議員、三ノ宮 治 議員 |
| 受付係 | 阿部加代子 | 議員、 |
- 5 欠席議員
- 6 報告に対する質疑及び自由懇談の概要 (別紙)
- 7 反省点、次回の課題等
出席者が少なかった

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第5班 平成22年 10月 26日(火)会場 常盤公民館

No. 1

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
1	行政視察の内容が「議会だより」にあるがどう活かされたのか載っていない、その後、どの様にその成果を活用しているのか。	常任委員会の視察は本会議で、会派視察は全員協議会で報告している。視察で得たことを一般質問で取り上げるなど活用している。広報で検討してもらいます。	回答済 ・広報担当へ
2	奥州市は他市に比べて職員数が多いのではないかと、財政がもたないので人員削減を行うべき。先進地を参考にして。	合併時1,460人から現在1,200人位になっている、また5分の1採用に取り組んでいる。改革の途中である。	回答済
3	市道「林前-姉対線」の拡幅についてどの様に要望すればいいのか。	地域要望として、行政区、振興会などで意見をまとめて上げてほしい。常任委員会で調査することも検討します。	個人に対し回答 要
4	議会での請願採択の重みは?なかなか反映されていない。	議会の思いとして採択になっても、その優先度、予算など執行部に権限がある。議会は後押しをする。	回答済
5	東バイパスの建設がなかなか進まないが、どうなっているのか。	県・国に要望を行っている。期成同盟会が結成された。	広報で周知 ・担当課へ
6	相撲は国技である、中学校に相撲部をつくれないうか。	人数が少なくても部活を行っている所もある。PTAにも協力してもらい、学校と良く協議されてみてはどうか。	相撲協会へ声がけ
7	市の財政公表は市民にとってもっと解りやすいものにしてほしい、特別会計なども含めて、市民一人当たりの借金の額なども知りたい。	水沢病院の借金などは議会がしっかり監視してゆく。連結した中身で公表するよう申し入れる。	回答済 ・担当課へ
8	下水道料金の徴収もれの件、責任の所在は。議会で取り上げてほしい。		質問で取り上げる
9	決算の公表で、差額はどうかしているのか説明すべき、一時借り入れ金などを含めてどう処理しているのか。	広報で工夫してできれば説明してゆきたい。	調査要・担当課へ
10	都市計画が後手後手になっている、下水道がないので空き家になる借家が増えている。	総合計画の中で進めている。	確認 ・報告 要

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第5班 平成22年 10月 26日(火)会場 常盤公民館

No. 2

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
11	上水道の石綿管の更新はどうなっているのか、広報で報告がほしい。	管の更新は進めているが、予算もあり遅れている。	回答済 ・広報担当へ
12	農家の小屋まで税金をかけるのはいかなものか。	商業施設の倉庫などはどうなのか、公平性を考える必要がある。	回答済
13	シックスクールについて研究不足が経費の無駄につながったのではないか。	今後、同じ事が無いよう求めてゆく。	回答済

「市民と議員の懇談会」第5班報告書

- 1 開催日時 平成 22 年 11 月 10 日（火）
午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分
- 2 会場 米里地区センター
- 3 参加者数 31 名
（内訳 男性 31 名 女性 名、内議員・職員 7 名）
- 4 出席議員（役割分担）
班長 遠藤 敏 議員
進行係 及川 梅男 議員
説明係 佐藤 郁夫 議員
記録係 藤田 慶則 議員、三ノ宮 治 議員
受付係 阿部 加代子 議員、 議員
- 5 欠席議員
- 6 報告に対する質疑及び自由懇談の概要（別紙）
- 7 反省点、次回の課題等

市民の参加者の中に女性がいなかった。

平成22年度「市民と議員の懇談会」概要

第5班 平成22年11月10日(水) 会場 米里地区センター

No.

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
1	前沢のハートバスについて	前沢の実情を説明	
	バスの運行体系について、振興会を通じて数年間要望している	21年度を目途に運行体系を検討していたがまだのようであり、今現在も検討中と思う。	
2	国民健康保険税について	未回収がある。努力してから値上げをすべきである。21年度統一することになっていたが、激変緩和対策をして段階的に上げることになっており、23年度統一となっていたが、計算違い、見込み違いがあったのではないかとと思う。	
3	広報の活字が小さくなっているし、インフルエンザ問診票等の字が小さくなっている。文字を大きくしてほしい。	広報委員会、市の広報にもつなげておく。	
4	お茶っ子の会というものがある。高齢化社会において補助というものがあるのか。補助金を充実させてほしい。	他の地区でもあるが、補助金については把握していない。前沢では10年位前からやっており、800円位の補助がでていると思う。	
5	東京事務所の廃止について、時期尚早なのではないかと思うが、議員たちはどのように思うのか。	各議員がそれぞれの思いを語る。	
6	種山ヶ原開発をどのように考えているのか。住田町と一緒に取り組んでいただければよいのではないかと考える。	星座の森もあるし、キャンプ場もあると思う。スターウォッチング等のイベントをやれば星座の森も潤うと思う。遊林ランドとどう連携していくかも検討の余地もあると思う。	常任委員会の調査も必要と思われる。
7	国際リニアコライダーについて、議員の対応についてどのようになっているのか。併せて、小谷木橋の改修も必要ではないか。	議会としても何ができるか検討していきたい。	議会全体としてどう取り組むかも議論、調査の必要あり。
8	議員個々の活動がみえてこない。	市民の皆様に個々の意見を聞くとか、それぞれ調査活動をしている。	
9	不納欠損は年々増えているのか。公債費率は岩手県でワースト2位。地域住民として地区要望を出してきたが、ここ数年は後回しになっている。財政改善をして速やかに地区要望を実現してほしい。併せて、過疎債を使って地域からの要望を考えてほしい。また、住民票等のコンビニ交付利用について、農協支所等も利用してほしいとの要望もあ	過疎債を有効利用することも必要と思う。	
10	合併したなかで、江刺は持参金をどのようなことに使ったか	江刺では、岩谷堂小、田原小学校等の工事を行っている。	

議会に対する意見、要望等

No.1

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
衣里	今懇談会に対する意見・要望 ・開催時間について、18時30分からというのは少し忙しい。地域での様々な行事はだいたい19時00分からである。19時00分からの開催がちょうど良いのではないか。 ・議員と直接話をして理解を深めるということでは、非常に良い企画だと思う。3年計画で実施するようだが、もっと周期を短くした方が良いと思う。 ・期待をして来たが、集まりが悪く残念だ。なぜ集まらないのか？興味がないのか？難しいと思うのか？垣根が高すぎるという雰囲気も多少あると思う。浸透する方法を考えた方が良い。 ・いきなり「何かありませんか」と言われても困る。事前に質問事項を事務局に出しておくという方法もあるのではないか。 議員達にかまえられると発言できない雰囲気がある。	・今回初めてのことであり、人数も少ないかもしれないという不安もあった。 本日頂いた意見を今後の参考としたい。特に、事前に質問事項を出してもらおうというのは良い意見だと思う。参考にしたい。	
古城	・今回の懇談会は初めての開催は初めてのようだが、年に何回と決まっているのか。もっと開催して欲しい。	・市内30ヶ所を3年かけて一巡する。市民の皆さんからもっとやって欲しいということであれば検討していく。	
真城	賛否の結果一覧がきれいである。どうしてこういう結果になったのか。	全会一致は載せないで、賛否が分かれたものだけが載せているのです。	
真城	副市長の選任は、賛否を公表しないやり方だったのか、議会基本条例には、すべてを公表しますとなっているが、おかしいのではないか。	人事案件の採決は無記名投票となっているので、公表はできなかったのです。	
真城	一問一答方式は常任委員会方式と同じかどうかお聞きします。	二項目の質問があれば、はじめに一項目を質問し、答弁いただき、再質問し答弁をいただく。それを繰り返し、納得してから次の項目を同じように質問する方式です。	
真城	現市議数は34人で10万～20万人口市の定員の最大定員を取っている定員について考えざるを得ないのではないかと考えているか伺いたい。(議員の定数・報酬について調査、論議をし、市民との論議を早く実施すべきである)。	皆さんの意見を聞きながら、論議していかなければならないと考えています。今現在、議会運営委員会の中で、議員定数についての話は出ているところです。	
藤里	7つの会派があるが、各会派の違いは何か。特徴を一つずつ伺いたい。	所属会派ごとに、特徴について説明をした。	
藤里	出席が少ないのは、振興会として取り組んでこないこともあるが、テーマを絞ってやればもっと参加するのではないかと。議会だよりに載っていることを話すのであれば、特に行かなくてもとなるのではないかと。	これから20ヶ所で懇談会を実施するので、考えていくべきことです。	
藤里	会派について、市民との関係はどうなっているのか教えて欲しい。	最初から、市と会派との関係はあまりないと考えます。	
藤里	会派の規約は、あるのか。	それぞれあります。	

議会に対する意見、要望等

No.2

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
常盤	行政視察の内容が「議会だより」にあるがどう活かされたのか載っていない、その後、どの様にその成果を活用しているのか。	常任委員会の視察は本会議で、会派視察は全員協議会で報告している。視察で得たことを一般質問で取り上げるなど活用している。広報で検討してもらいます。	回答済 ・広報担当へ
常盤	議会での請願採択の重みは?なかなか反映されていない。	議会の思いとして採択になっても、その優先度、予算など執行部に権限がある。議会は後押しをする。	回答済
前沢	市民の声を議会はどのようにしてとらえているのか。	今回の”市民との懇談会”もその一つである。また議員の活動の中で情報収集している。	
前沢	行政区長として地域の要望を地区センターを通じて実現させようとやってきたが、なかなか実現しない。議員がもっと密接に地域とかかわってほしい。	地域要望実現のために努力しています。議会報告会等の開催も旧町内だけでなく、区全域で開きたい。(個人の報告会)	
前沢	議会の休憩時間をなくして連続して行って欲しい。	トイレ休憩は必要です。ご意見は伝えて検討します。	意見を議会事務局に伝え、検討する。
前沢	議員は地域の要望に対しどのようなことを行っているか。出席議員それぞれから聞きたい。	・一般質問で取り上げる ・地区振興会の要望に順位を決めて順次実現させている ・議員の力は限られている。市民と共に実現させたい	
米里	議員個々の活動がみえてこない。	市民の皆様に個々の意見を聞くとか、それぞれ調査活動をしている。	
米里	広報の活字が小さくなっているし、インフルエンザ問診票等の字が小さくなっている。文字を大きくしてほしい。	広報委員会、市の広報にもつなげておく。	

総務常任委員会所管に係る意見、要望等

No1

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
古城	・ハートバスの利用状況について、なぜ減ったかといえば、時間に来ないのが一番の理由。運転手の態度が悪い、「グループで申し込んでくれ」とも言われるようだ。指定の時間にバス停で待っているとこので待っているが時間に来ない。寒い中で待っているのは気の毒。マイクロバスを走らせた方が利用者が増えるのではないか。	・以前はマイクロバスが時間帯でまわっていたが、もっと便利にということで、戸口から戸口へということでタクシーに変わった。良くなったという人もいるが、電話予約が面倒だとか時間に来てくれないという問題も聞いている。一長一短で難しい。委託しているタクシー会社や国交省の制約等もあり簡単にはいかないようだ。	
古城	・(ハートバス続き)利用したくても出来ない人が1日に20~30人位いる。タクシー会社はギリギリで契約しているので、ハートバスよりタクシー事業にまわした方がいいという考えが強くある。現在の料金が100円や200円なので、値上げしても利用したいときに利用できるよにこの意見もある。値上げして台数を増やして欲しいと市に要望している。市も本気で考えて欲しい。	・市全体の交通体制をどうするか、現在議論をしている。	
米里	前沢のハートバスについて バスの運行体系について、振興会を通じて数年間要望している	前沢の実情を説明 21年度を目途に運行体系を検討していたがまだのようであり、今現在も検討中と思う。	
古城	・第三セクターの温泉があるが料金がまちまちである。同じ第三セクターであれば同じ料金でいいのではないか。	・旧市町村の料金を今日まで継続をしている状況。統一した方がいいという意見は初めて聞いたので、今後の課題だ。	
古城	・「舞鶴の湯」には常設のバスがないので、団体で利用したい時に苦労する。地元温泉があっても「ひめかゆ」や「さくらの湯」に行ってしまう。11月からマイクロバスを運行するとのことだが、常設してもらわないと利用者が減ってしまうと思う。経費の掛かることだが、考えて欲しい。	・バスを出しても来てもらえなかったということもあるので、ただ出せばいいというものでもない。歩くコースや時間帯等も十分に検討する必要がある。	
古城	・温泉経営が成立つようにするには、日帰りでは何人来れば採算がとれるのか。日帰りでは難しいのではないか。現在のやり方でやっていくのであれば、市民サービスという考えでやらないとダメではないか。	・宿泊を施設につけるともっと大変になる。「ひめかゆ」は黒字になっているが。現状で黒字にするにはどうすればいいか議員でも話をしている。	
古城	・不能欠損金が1億1千7百万円とのこと。滞納整理に部課長が戸別訪問しているというが、当たり前話だ。職員全体の問題として考えなければならないと思う。納税組合を強化し、住民が協力しあっていかなければならない。滞納整理をどうしていくか、根本的に考えなくてはならない。	・納税組合の効果は確かにある。納税組合を充実させることは今後も大事なことだと思う。解散に歯止めをかけるために、いくらでも補助を上げるというのは難しい状況であるが、強く推進すべきだと思う。 ・納税組合にはプライバシーの保護があり、色々な裁判でも負けている。これを増やしていくのは困難だと思う。職員、議員も含めて全体として直していかなければならないという思いはあり、議会でも常に議論をしている。	
古城	・職員を合併後7~8年かけて2割削減するということだが、サービスも必ず低下していくと思う。職員の能力は高いと思うが、それを出せない人もいると思う。低下させないために職員を褒めたり、人事評価制度等があった方がいいのではないか。市にこうした制度があるのか。	・職員の能力を高めるための評価制度は大事なことであると思う。議会としても提言をしていきたい。	

総務常任委員会所管に係る意見、要望等

No2

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
真城	国保税等の滞納について、連結して対処する必要があるのではないか 一体的処理するよう、組織そのものを変えて、解決に向け議論を進め、 てほしい。	不能欠損については、常に議論をしているが、良い具体策が 出てこない状況だ。市として督促にも歩いており、今後収納率 向上と滞納解消に向けて努力していきたい。	
藤里	滞納者への対応として、戸別訪問の効果はあるのではないかと。直接対話を することはプラス効果があると思うので、担当職員をおくことは、よいことで あり、今後もその努力に期待します。	担当部課長が個別に督促に歩いている。すべて手がまわるわけ ではないので、コールセンターも設置しているし、分納相談にも応じながら 対応している。	
藤里	東京事務所の廃止の方向については、残念である。今の時代だから こそ必要と考える。	議員の中には、それぞれいろんな考えを持っていると思うが 今後、それらが左右されるのではないかと思います。	
岩谷堂	東京事務所廃止問題について。結論を急ぎすぎではないか。	市長のマニフェストでは廃止の方向である。 議会でも議論されているが、廃止について時期尚早と いう意見も確かにある。	
黒石	市東京事務所を、効果が無いので廃止するとのことだが、企業誘致 は難しく、国に働きかけのべきと思う。地道にやるのが重要であり、 効果とはすぐ出るものではなく、長い目で見るべきではないか。	この問題については、全員協議会で説明され賛否両論が あったが、存廃は市長のマニフェストで専決事項でもあり、 当局の方向としては廃止として3月に実施されるだろう。	
米里	東京事務所の廃止について、時期尚早なのではないかと思うが、議員たちはどの ように思うのか。	各議員がそれぞれの思いを語る。	
藤里	地域の事業実現の要請として、地区コミュニティ計画を5年先、10年先を見越して 作ったことがあるが、奥州市になってもやっているのか。	地区コミュニティ計画を作ってきたのは江刺だけであった。 現在は地域の声を総合計画なり、新市建設計画に組み入れるか、 行政として検討することになっている。	
岩谷堂	市長は、地区センターを支所化するとの、第2次行革方針案を示した ようだが、どのような内容か。	市長の記者会見での内容が新聞記事になったことで、 どのような主旨かはよく分からない。議会の中でもまだ 議論されていない。	
黒石	地区センターの公民館併設は、各区でやり方が違うしどっちつかず にもなっているので活動しやすく整理すべきだ。北上方式のように 一本化すべきだ。	旧江刺は、2年間の試行後一本化でうまくいったと思ってい るが、奥州市においても時間はかかると思うが一本化すべ きと思う。	
前沢	前沢区には4つの地区センターがある。前沢地区センターは6つの地域組織が含ま れ、規模が大きい。適切な地区センターの規模はどのように考えているのか。	市内30の地区センターの規模はまちまちであるが、歴史的にそれぞ れの事情があつての大きさと考える。地域それぞれで考えて運営する ことも必要であろう。	
前沢	地域力をつけるには、地域協議会に権限を与えるべきではないか。	合併後10年間の設置であるが、地域協議会のあり方は今後の問題で もある。	意見を当局に伝える。
常盤	奥州市は他市に比べて職員数が多いのではないかと、財政がもたないので人員削 減を行うべき。先進地を参考にして。	合併時1,460人から現在1,200人位になっている、また5分の1採用に 取り組んでいる。改革の途中である。	回答済
岩谷堂	住民基本台帳カードでの交付サービスは、地区センターで利用でき るようにすればコンビニ交付は必要ないのではないかと。	カードで交付する機械は高額なもので、コンビニの機械 を使用料を支払って利用したほうが経費がかからない。 現在使用している機械は、国の補助で導入したもので 更新の時期に来ている。	

総務常任委員会所管に係る意見、要望等

No3

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
岩谷堂	公民館を地区センター化したものの、生涯学習機能が低下した。また、地区センターとして地域活動しようにも、やり方がわからない、やり手が育たない。地域づくりのノウハウを学ぶ場が必要と思う。	地域のことは地域に任せるという方法は一定の理解は出来る。しかし、行政としてやらなければならない部分というのもあると思う。それが人づくりであり人材育成と思う。	
常盤	市の財政公表は市民にとってもっと解りやすいものにしてほしい、特別会計なども含めて、市民一人当たりの借金の額なども知りたい。	水沢病院の借金などは議会がしっかり監視してゆく。連結した中身で公表するよう申し入れる。	回答済 ・担当課へ
常盤	農家の小屋まで税金をかけるのはいかがなものか。	商業施設の倉庫などはどうなのか、公平性を考える必要がある。	回答済
南都田	完成後の石淵ダム(胆沢ダム)の活用をどのように考えているのか。胆沢川等を含め生態系のあり方は子どもたちにとっての教育を含めて大切であるがどのように考えているのか。	ダム対策室を中心、今後の活用のあり方を検討していると思われる。28年の国体を含め、今後市民の声を十分配慮してあり方を検討されると思われます。	
前沢	12区の世帯数は200世帯、さらに新しい住宅地50世帯がくり入れられている。(この部分は前沢支所と分割の約束があったはず)行政区の見直しはできないのか。	住民の合意が大切である。分割された場合もありますので当局へ伝えます。	当局へ伝える。
前沢	市の広報配布時の班長の補償制度を考えて欲しい。	交通事故などの心配もあるので当局に伝え、検討いただきます。	当局へ伝える。
前沢	世界遺産推進協議会の開催が1回だけと聞いた。活力ある活動をしてほしい。「景観形成」の制限は、各地域でやるべきと考えます。	「景観形成」の制限については地元からの苦情もあります。地域に合った形のなるよう推進します。	
米里	不納欠損は年々増えているのか。公債費率は岩手県でワースト2位。地域住民として地区要望を出してきたが、ここ数年は後回しになっている。財政改善をして速やかに地区要望を実現してほしい。併せて、過疎債を使って地域からの要望を考えてほしい。また、住民票等のコンビニ交付利用について、農協支所等も利用して	過疎債を有効利用することも必要と思う。	
米里	合併したなかで、江刺は持参金をどのようなことに使ったか	江刺では、岩谷堂小、田原小学校等の工事を行っている。	

教育厚生委任委員会所管に係る意見、要望等

No1

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
衣里	・ジェネリック医薬品が推奨されているが、安い薬があるのに何故医者が高い薬を使うのか疑問だ。医者から貰う薬は絶対に優秀だと思っているのに、いきなりこういうがあるので使いなさい、相談しなさいと言われても心配なところもある。安い方がいいと思うが。	・成分はまったく同じではない。基本的には医者判断である。自分がジェネリックの方が良いと思うのであれば、医者と相談をして両者が合意すれば使っても良い。9月定例会で一般質問をした議員は、それを言い出しやすいようにカードを市で準備した方が良いのではということで提案をした。	
衣里	・衣里小学校で剣舞を教えているが、ほとんど休日なので、先生方にも休日に出てきてもらい恐縮している。こうした文化活動や地域活動をする上では、近隣の先生でないと行き来も大変だと思う。地元の先生を何人か置くべきではないか。	・今後も継承をしていくためにも地元の先生がいてもらった方が良くと思う。農村部出身の先生が減ってきているので、人材育成も大きな課題となっている。	
古城	・前沢介護センターについて、市の指定管理制度が検討されており、昨年に関係者が視察に来たが、ここはダメだということだった。他の私立の介護関係は黒字経営をしているが、前沢介護センターが赤字になっているのは経営方法に問題があるからだ。前沢診療所も同様に待合室はガラガラ状態。経営方法を考えてもらいたい。	・我々も問題意識をもっていきたい。要望として承る。	
真城	大深沢行政区にある分館は、昭和40年に建設されたものである。災害時の避難場所になっているが、地震の際壊れるおそれがある。分館整備について議論されているか伺いたい。 (分館整備の積み立てをしているが多くはない、市にかけ合っても財源等のこともあり、棚上げになっている。善処をお願いしたい)。	実態については議会で話題とし、解決の方向を見出した。 (調査してお知らせしたい)	調査が必要
藤里	昨年冬季に、岩谷堂の一人暮らしで老人施設に世話になった人が、今年もお願いしようと市役所に行ったら、「満員です」と一言で断られ愚痴をこぼしていた。高齢者に配慮した担当者の窓口対応をしてほしい。	私も担当課に話をしたとき、「今それをやっていません」といわれた経験がある。職員の対応や言い方について、気持ちをくみ取った接し方をするよう伝えます。	
藤里	老人福祉施設が建設されると聞いたが、藤里にできるとありがたい。	まだ具体的に決まっていないようである。	
南都田	介護施設が不足しておるので、新たな施設を増設して欲しい。又水沢病院の空き部屋の利用は考えられないのか。	旧若小跡地に介護施設が23年度に建設される計画になっており、理解を求める。	
藤里	国保税が、今の農業の現状や雇用の問題で不安な時期に、23年度に8,800円、24年度は11,000円になるとたいへんである。どう思うか。	合併後、微調整で進んできた。今まで上げないできたが、どうしても待ったなしの状況になってきたのです。	
岩谷堂	国保税の引き上げについて	平成20年度に財政計画を立てた時点では、今日の経済不況による雇用情勢や医療費の伸びなど予測できなかった。医療制度改革により国保財政が立ち行かなくなった。議会の中でも今後議論されていく問題である。	
藤里	国保税の説明会があったが、役所から7人ほど来ても、地元からの出席が3人と少なかった。区毎に開催すべきではないか。	意見は伝えます。会の開催の周知の方法も含めて検討してもらおうようにします。	

教育厚生委任委員会所管に係る意見、要望等

No2

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
黒石	国保税の引き上げについての市長談話が発表されたが、未収金も多いと思うので、その中身を知りたい、また、払えない実態も解らない訳ではないが、回収の方法なども工夫してほしい。 年金制度など他の互助制度も厳しくなっており、市単独での解決は難しく、国に働きかけるべきと思う。	このことについては、各地で市の説明会が持たれている。 未収金は160百万円ほどあるが、回収努力は必要である。 不況による減収や人口減など税収の見通しの甘さもあったと思う。提案されれば賛否両論が出ると思うが、まだ議論の段階に至っていない。	未収金の内容について総務部収納課より徴収し、質問者に回答した
南都田	国保税の滞納率が悪くなっているが、改善を図られたい。農所得が下がっている中で、国保税の大幅な増税は反対	収納率の向上に努力しております。国保会計の赤字が続いており、改善を図るためやむを得ないものと思われる	
米里	国民健康保険税について	未回収がある。努力してから値上げをすべきである。21年度統一することになっていたが、激変緩和対策をして段階的に上げることになっており、23年度統一となっていたが、計算違い、見込み違いがあったのではないと思う。	
岩谷堂	生活保護受給者への生活指導について	福祉事務所では、受給者に対して自立できるよう指導支援している。行政としても認定した以上、生活保護法に基づき精査しているものと思う。	
岩谷堂	敬老会の持ち方について ・高齢になるほど参加率が低くなる。むしろ招待する対象年齢を下げるべきではな ・一人当たりの経費補助をせめて千円以上にしたい。	現在77歳以上として統一化の方向にある。ご意見の趣旨は理解できる。	
岩谷堂	江刺病院に整形外科がなく困っている。議会においても県への陳情等しているか。	地域医療を守るとの観点から大切な問題である。県にも働きかけをしていきたい。 市として、医師の奨学金制度を設立し、現在9名が活用している。近い将来奥州市の医師として働いてくれることになっている。	
岩谷堂	健康増進サポーターについて	保健推進員の廃止に伴い、地域の健康増進を図る上で大切な役割である。自主的に活動する方々が必要と思う。	
岩谷堂	一人の民生委員が受け持つ対象世帯は何件ぐらいか。	市街地と農村部、地域によって異なる。県では人員を減らす方向であったが、現在は合併前の333人を維持している。	

教育厚生委任委員会所管に係る意見、要望等

No3

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
黒石	黒石の幼稚園には男児だけ7名おり、延長保育もしているが、公立保育園が無く私立に行っている。 他区では幼保一体施設があり、当黒石地区にも欲しい。	幼稚園は定員割れ、保育園は入園待ちの状態、なぜ一体化出来ないかとの意見も多いが、縦割り行政の弊害である。 市は江刺、衣川で実施しているが、あるときは幼稚園、あるときは保育園と先生方も整理がつかない状況にもあるが、保護者からすれば安心して働ける環境が必要なことに変わりなく黒石として一体施設が良いかは別として検討していきたい。	
常盤	相撲は国技である、中学校に相撲部をつくれないうか。	人数が少なくても部活を行っている所もある。PTAにも協力してもらい、学校と良く協議されてみてはどうか。	相撲協会へ声がけ
常盤	シックスクールについて研究不足が経費の無駄につながったのではないか。	今後、同じ事が無いよう求めてゆく。	回答済
南都田	水沢病院に口腔外科がなく不便であるが対応策は。	現在はまごころ病院にて診療しておるのでそちらにてお願いしたい。	
南都田	各区のマラソンコース、またはイベントが交通規制にあい、苦慮しています。対策を求めます。	警察署と協議をして望ましいあり方を求めて参ります。	
前沢	図書館問題について、地域の意見を集約するというだけでなく、市の方針を急いで出して欲しい。	新築、第2案も含めて進めていきたい。	
米里	お茶っ子の会というものがある。高齢化社会において補助というものがあるのか。補助金を充実させてほしい。	他の地区でもあるが、補助金については把握していない。前沢では10年位前からやっており、800円位の補助がでていると思う。	

産業経済常任委員会所管に係る意見、要望等

No1

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜) 調査・回答要
衣里	・雇用対策として、「企業で1人採用すれば10万円出す」といった、奥州市独自の対策があったはずだが、前年9月半ばに内定していたものには出さず、4月以降に採用したものにだけ出すというのはおかしいのではないか。 (前年9月半ばに内定し、4月に新卒採用しても対象外とのこと。普通、企業では、9月半ばに内定者を決定し、4月に採用する。)	・参加議員誰もその制度内容について解らない。 調査し、地区センターを通じる等して後日回答する。	
古城	・奥州市の存在感を高めるためにも祭りを活性化させるべきだ。水沢の火防祭を見に行き感激したが、観客が昔の半分に減っていた。宣伝にもっと力を入れ、県外の人をもっと呼び込むべきだ。	・宣伝はもっと広げるべきだと思う。祭りだけでなく物産品ももっと宣伝した方が良いと思っている。議会でも執行部に提案をしながら宣伝に努めていきたい。	
古城	・4年位前に営農組合を立ち上げたが、営農組合では法人化に向けて何らかの努力をしているのか。議会や農業委員会にて精査しているのか。また、報告がされているのか。 最終的に組織をしている方々が損をすることがないように、農業委員会なりに指導をして欲しい。	・法人化しなくても良いという話ではないと思う。団体によっては、やっぱり法人化した方がいいという団体もあるので、それぞれの団体にて議論をしている。	
古城	・合併前からの継続事業で「経営基盤育成事業」という土地改良事業が古城でも着々と進んでいる。完成間近になると市の出費も出てくると思うが、この対応については合併前に各市町村に許可した事なので、遅れのないようにして欲しい。	・創設用地処理のことではないかと思うが、基盤整備をしている地区は、道路改修をこの際に創設用地としてという場所がいっぱいあると思う。それらを市で金を出していかないと改良区の精算等が出来ないということで、合併前に金を準備してきているのかという話もあるが、どの地区もないのではないか。その対応をしてもらわないと農家も困ると思う。	
古城	(上記7の意見)事業のやり直しとなると更に相当な金が掛かると思う。当時の前沢町長とも約束をした経緯もある。厳しい財政状況の中で大変なことは分かるが、取り計らいをお願いしたい。		
真城	元気のある町には若者がいなければなりません。企業誘致を強化し、若い人たちが頑張れる奥州市をつくって欲しい。	雇用の拡大は市全体に位置づけて進めていくべきであり、自動車関連企業誘致等に取り組んで行く必要があると考えます。	
真城	焼石岳の中沼コースは通行止めになっている。つづ沼コースは5時間かかるので、速く3時間で登れる中沼コースを通れるようにして欲しい。 また観光面でも宣伝効果が現れていない。せっかく山に入った人たちが、ひめかゆ温泉があることがわからないで通過して帰っていく。1泊してもらえろ作戦を立てるべきでないですか。	観光面で考えると、宿泊型と通過がたでは違うので、今後なんらかの対応をしていく必要があると考えます。	
黒石	指定管理を受けている黒石の農林系活性化施設は、収入は市に、費用は施設でとなっているが、他区の同様施設で80万円の委託料を貰っている。公平の原則からして統一の考え方にすべきだ。	使用料は市の条例で決まっているが、旧市町村で取るところ取らないところがあって、そのまま委託料に差が出ている。 指定管理は、収入もそこで使うのが本来であり公平性の原則からも、実態を調べて対応することとしたい。	

産業経済常任委員会所管に係る意見、要望等

No2

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
黒石	小泉内閣時代の大企業優先政策による大型店の進出などで、中小企業、商店がダメになった。雇用面は良いが儲けは中央に持って行く、床面積など地方でブレーキをかけたものも実施しなくなった等、行政はどう動いているか。	市は、商工会議所経由で予算をつけ活動支援をしているが、大きい効果があらわれず難しい課題である。最近の流れでは、青森などでコンパクトシティとして街中のインフラ整備を経費のかからない方法などにより実施している例もある。また、街の事業に大型店の参加を義務付ける条例を定めたり農業を含め産業振興条例などを発展させる必要もあると思う。	
南都田	米価下落のため、農家への融資を考えて欲しい。	当局に伝えると共に、農協等にも働きかけを行って参ります。	
岩谷堂	雇用促進住宅は、ILC誘致のためにも必要ではないか。	まだ、そのことについての議論はされたことは無いが、ご意見の趣旨は理解できる。	
米里	種山ヶ原開発をどのように考えているのか。住田町と一緒に取り組んでいただければよいのではないかと考える。	星座の森もあるし、キャンプ場もあると思う。スターウォッチング等のイベントをやれば星座の森も潤うと思う。遊林ランドとどう連携していくかも検討の余地もあると思う。	常任委員会の調査も必要と思われる。

建設環境常任委員会所管に係る意見、要望等

No1

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
衣里	・建設常任委員会にて鴻巣市の「水道業務の民間委託」を視察してきたようだが、民間委託をしたことにより徴収率が向上したとか、委託したことによって何か変わったという好事例はなかったか。	・徴収率は向上したとのこと。どこに原因があったかという、数多く足を運んだ等、市職員より努力をしたという感じを受けた。 ・奥州市のように一気に委託をしたわけではなく、部分的にやってきたものを業者と綿密な話し合いをしてきてスムーズに移行できたようで、徴収率も非常に高かった。何を民間委託するにしても、事前の打合せが大事だということを学んだ。	
古城	・建設常任委員会にて鏡石市のスマートICを視察してきたようだが、ここの負担割合はどうだったか。また、何十年か前に折居の上の方にICが欲しいという話もあったが立ち消えになってしまった。今後どのように進めていくのか。	・金がいくら掛かったとか負担割合等は手持ち資料がないので、後日何らかの形でお知らせする。今後の観光面等を考えるとICの設置は必要だと思う。調査費用を市として予算化したが、設置するところまでは至っていない。	回答要
真城	市の道路パトロール車に二人乗って来るが、降りて確認したりしない。要請しないとそのままである。真城小学校の通学路の手すりがかわれているので直さないと危ない。市庁舎の掲示板にたくさん重ねて貼ってある、ベニヤ板でも利用したほうがいいのではないか。	手すりについては、早く直すようにします。	調査が必要
常盤	市道「林前-姉対線」の拡幅についてどの様に要望すればいいのか。	地域要望として、行政区、振興会などで意見をまとめて上げてほしい。常任委員会で調査することも検討します。	個人に対し回答 要
常盤	東バイパスの建設がなかなか進まないが、どうなっているのか。	県・国に要望を行っている。期成同盟会が結成された。	広報で周知 ・担当課へ
常盤	下水道料金の徴収もれの件、責任の所在は。議会で取り上げてほしい。		質問で取り上げる
常盤	都市計画が後手後手になっている、下水道がないので空き家になる借家が増えて	総合計画の中で進めている。	確認 ・報告 要
常盤	上水道の石綿管の更新はどうなっているのか、広報で報告がほしい。	管の更新は進めているが、予算もあり遅れている。	回答済 ・広報担当へ
南都田	ゴミの不法投棄で困っている。改善を求める。また清潔法が廃止されたのはなぜか。	地域の連帯感、又は醸成を高め、地域で取り組んで欲しい。子供会等を中心に行うのも良いのではないか。清潔法については区ごとの合意が必要と思われる。	
南都田	消防団の活動にOBを利用してはどうか(団員不足のため)	団に伝えて参ります。一つの方策であると思われます。	
南都田	共済組合へのアクセス道路を整備して欲しい。	当局に伝え協議して参ります。市の計画にあったと思うが詳細についてはわからない。	
前沢	山下地区、岩堰川の2ヶ所が危険ヶ所(県指定)となっているが、危険レベルの判断基準が地元に示されていない。どの程度で非難が必要なのか等不安である。	住民にきちんと伝えて置くべきと考えます。当局へ伝え、検討するようにします。	当局へ伝え、検討させる。
前沢	施設利用料金体系が各区で異なっています。有料であったり、無料であったりし、スポーツの大会運営上困る時があります。改善されたい。	統一する方向で当局に伝えます。	当局に伝える。

その他

No1

No.	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理記録 (調査、回答等適宜)
衣里	・競馬問題。厳しい状況が続いている。支出を見直してきているが、もう限界に近づいているのではないのか。この先の見通しはどうなっているのか。	・賞典費を削減する等コスト削減をしてきているが、赤字を出すやめなくてはならないので、渋々従っているのが現状。2年後に全国でやることになっているので、そこまでもてば見通しは出てくる。 いかに自場で販売をするかが課題だ。	
古城	・市町村合併について、前市長は金ヶ崎町と平泉町には門戸を開いているとのことだったが、現市長の考えはどうなのか。また、議会の中では議論がされているのか。	・現市長も金ヶ崎町、平泉町も含めた合併を推進していきたいという考えでいると思う。我々議員もそれを目指している状況下にある。しかし、それぞれの事情があり中々踏み込めないでいる。	
古城	(市町村合併の続き)行政は門戸を開いているようだが、議員どおしの交流はあるのか。	・金ヶ崎町、平泉町、一関市と毎年交流会を開催している。 ・行政や議会が推進するのも大きな力となるが、住民や商工会、農協等の団体も含めて合併したいと思う気持ちが大切だと思う。	
南都田	合併のメリット・デメリットは何か。	議員個々によつての考え方はあると思われる。協議が十分なされない中での合併であり、多くの課題がある。今後改善を要する事項については努力しなければならない。	
真城	マイアネタウンの土地区画の地価が決まったと聞か、販売の期限と対応はどうなっているのか、希望のない場合の対応についても聞きたい。	マイアネタウンは区画の販売強化をはかっていくことになっている。	
真城	土地開発公社・水沢病院・競馬については、市民と議論をする場を検討すべきではないか、皆で知恵を出す中身である。広報だけではよくわからないし、専門用語もあるので、そういう場を設けていただきたい。	奥州市の大きな三つの問題である。現在、競馬特別委員会だけ設置している。市民の強力を得るために、市民とひざをまじえて論議できるよう進めていきたい。	
岩谷堂	旧岩谷堂高校の利用について	耐震化が問題となっている。市としての利用方策は今のところ何もなし。地域の意向を尊重したいとの事。	
黒石	若い人が結婚せず、地方の人口減にも繋がる。何か進める方法は無いのか。	少子化対策は、市の人口減対策として大きな問題である。結婚対策は、JAでもやったことがあるが、市でも補助金方式で活動支援している。しかし、結果が出ず地域づくり上深刻な問題で、今後検討を進めたい。	
常盤	決算の公表で、差額はどうか説明すべき、一時借入れ金などを含めてどう処理しているのか。	広報で工夫してできれば説明してゆきたい。	調査要・担当課へ
南都田	市内の看板は旧市町村のままであるので改善をすべき。又、駅、インターチェンジ等の名称を統一すべきと思われる。	市だけで行えるものは改善すべきと考えます。当局に伝えておきます。	
南都田	市内の公的施設の統一を図るべき。街路灯を含めて。	できる限りその方向で検討していきます。	
南都田	行政の業務にスピード感をもって対応して欲しい。支所、本庁との連携のあり方。	当局に伝えて参ります。	
前沢	施設整備、施設の利用状況が区によって大きく異なっています。前沢が貧弱に見えます。道路整備だけでなく、施設の細かい部分の整備にも議員の働きかけをお願いしたい。	議員個々には、地域の要望等を把握し、実現に努力している	
米里	国際リニアコライダーについて、議員の対応についてどのようになっているのか。併せて、小谷木橋の改修も必要ではないか。	議会としても何が出来るか検討していきたい。	議会全体としてどう取り組むかも議論、調査の必要あり。

まとめ

(1) 各班ごとの意見、要望数

班	会 場	意見、要望数
第 1 班	衣里地区センター	6
	古城公民館	16
第 2 班	真城公民館	11
	藤里地区センター	11
第 3 班	岩谷堂地区センター	12
	黒石公民館	7
第 4 班	南都田公民館	13
	前沢ふれあいセンター	13
第 5 班	常盤公民館	13
	米里地区センター	10
	計	1 1 2

(2) 分野別の主な意見、要望等

議会に対する意見、要望等	18
総務常任委員会所管に係る意見、要望等	30
教育厚生常任委員会所管に係る意見、要望等	26
産業経済常任委員会所管に係る意見、要望等	11
建設環境常任委員会所管に係る意見、要望等	13
その他	14
計	112